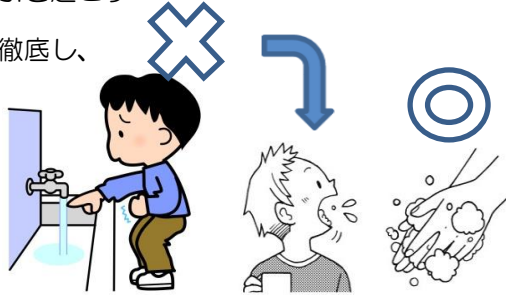


2月 きゅうしょくだより

平成28年度 2月号 志木市立宗岡第四小学校

今月は立春を迎え、歴の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。インフルエンザやノロウイルスなどの症状を引き起こすウイルスが活発になっております。

ウイルスの感染を防ぐには手洗い・うがいを徹底し、マスクを着用することが大切です。水道の水で手を洗うのは冷たいですが、しっかり手洗いうがいをして元気にすごしてください。



給食集会～感謝の気持ちをこめて～

1月24日～30日まで『全国学校給食週間』でした。宗岡第四小学校では1月17日に給食集会が行われ、給食室の1日の映像を流し、みなさんにどうやって給食が作られるかを少しでも知ってもらおう機会になったと思います。調理員さんもみなさんの元気な歌のプレゼントをいただき、感激していました。これからも、みなさんのために安全でおいしい給食を作っていこう!と思いました。みなさんも、どんどん声をかけてくださいね。



ありがとう!

★保健給食委員会のみなさんが、当日の司会進行や準備等、給食集会に向けて準備をしっかりとってくれました。ごくろうさまでした☆

2月1日に水ようかんが出ます。

冬に水ようかん?と思うかもしれませんが、福井県では冬に水ようかんを食べる風習があります。

福井県の冬の水ようかんは、一般的な練ようかんと比べて甘みが少なく作られています。甘さが少ないという事は保存ができない、ということです。福井県は冬とても寒く、お菓子のなかった昔は、「こたつと水ようかん」が定番の冬の味だったようです。



2月3日は節分です! 節分の豆知識!



節分ってなに?

2月3日は節分献立です

節分とは、季節が変わる日(立春、立夏、立秋、立冬)の前日をさします。しかし江戸時代以降、冬から春になる境を1年の始まりとしたことから、現在の節分は特に立春(2月4日)の前日(2月3日)になりました。節分には、地域によって異なりますが、豆まきの風習があります。『鬼は外』『福は内』という掛け声をかけながら豆まきをすることで、邪気を払い福を呼び込むと考えられています。

どうして豆まきをするの?

豆まきは『追儼(ついな)』という中国から伝わった風習からきています。追儼は『鬼やらい』『厄払い』『厄おとし』『厄神送り』などとよばれていました。邪気を鬼と見立てて、それを家の中に入れていないために鬼が苦手な豆をまいて、1年の幸せと健康を祈ります。一般的には炒った豆をまきます。なぜ炒った豆かというと、生の豆は、そこから芽が出てくるため、縁起が悪いとされています。



鬼の苦手なものってほかにあるの?

生臭いいわしの頭と、ヒイラギのトゲです。いわしの頭を焼いたものをヒイラギの枝に刺し、それを玄関先に飾って厄払いをする風習があります。



恵方巻ってなに?

最近では、関西地方の節分行事の『恵方巻』が関東でも定番になってきました。巻きずしは、『福を巻き込む』ことからきており、切らずに食べるのは『縁を切らない』という理由があるそうです。その年の恵方(よい方角、今年は北北西)を向いて願い事を思い浮かべながら、太巻きを丸かぶりします。(福が逃げないように、無言で食べる)



2月の給食集金

日にち: 2月2日(木曜日) 金額: 4100円
おつりのないようご協力お願いします。



